

NEWS RELEASE

平成 22 年 3 月 23 日

市光工業株式会社

ICK1003

市光工業株式会社 子会社^{ピア}PIAAの第三者割当増資を引き受け

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：品川区東五反田、代表取締役社長：河島 一夫、以下 市光工業）は、昨日 3 月 22 日開催の取締役会において、同社の子会社であるピア株式会社（本社：世田谷区池尻、代表取締役社長：前川 眞一郎、以下 PIAA）が実施する第三者割当増資の引き受けを決定しました。

PIAA は、HID・LED バルブやランプ、ワイパー、キャリア等の自動車・二輪車部品を製造・販売しており、発行済株式 650,000 株の 81.5%にあたる 530,000 株を市光工業が所有していました。この度市光工業では、PIAA の財務体質の強化をはかるため、PIAA が新規に発行する普通株式 600,000 株を、総額 300 百万円で引き受けます。本増資の引き受けにより、同社の PIAA 株保有数は 1,130,000 株、PIAA の発行済株式総数に対する持株比率は 90.4%となります。払込日は 3 月 30 日です。

第三者割当増資引受の概要

引受株式の種類および数	普通株式 600,000 株
払込金額	300 百万円
引受前の当社所有株式数 および持株比率	普通株式 530,000 株 (81.5%)
引受後の当社所有株式数 および持株比率	普通株式 1,130,000 株 (90.4%)
払込期日	2010 年 3 月 30 日

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年創業以来、自動車用ランプとミラーの純正部品専門メーカーとして、トヨタや日産をはじめとする国内すべての自動車メーカー及び、海外主要自動車メーカーに製品を納入してきました。その歴史は長く、1932年には初代ダットサン（日産）へランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納ミラー、水銀フリーHIDヘッドランプや次世代の光源として注目されているLEDヘッドランプなど独自の製品開発を主体的に行ってきました。これらの製品開発により、今日では国内において、自動車用ランプで21%、ミラーで26%といった大きなシェアを誇っています（2008年実績）。

^{ピア}
<PIAAとは>

ピア株式会社は、1963年7月に、市光工業の一般補修部品販売部門から分離独立し、HID・LEDバルブやランプ、ワイパー、キャリア等の自動車・二輪車部品を製造・販売しています。資本金3億2,500万円、従業員数139名（2010年2月末現在）で、2008年度の年間売上実績は約88億5,300万円です。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL：03-3443-7211

報道関係からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL：03-3443-7211
(株)VAインターナショナル
田中／亀有
TEL：03-3499-0016
FAX：03-3499-0017